



インターネットでの情報提供	
提供年月日	1月13日

平成24年1月12日(木) 県政記者クラブ、岐阜経済記者クラブ配布資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
(財)岐阜県産業経済振興センター	モノづくりセンター	堀 邦裕	058-277-1080
商工労働部モノづくり振興課	モノづくり担当	野崎 禎暁	直通 058-272-8366 内線 3096

(財)岐阜県産業経済振興センター

事業可能性評価の評価証交付式・懇談会の開催について

(中小企業の皆様のビジネスプラン実現を支援)

財団法人岐阜県産業経済振興センターでは、新規性のある製品、技術等の開発をベースに、創業や新事業の展開を図る事業計画について、専門家から成る事業可能性等評価委員会により評価しています。そして評価結果に基づき、事業の実現に向けた支援を当財団内のモノづくりセンターが中心となって行っています。

今年度は15社から評価依頼があり、事前審査を通過した11社について、事業可能性等評価委員会(委員長:牛込進 株式会社TYK 代表取締役会長)を平成23年12月9日(金)に開催した結果、9社の事業計画がA評価(事業可能性が高い)とされました。

また、今回、B評価(事業可能性は普通)とされました2社について、伸び悩んでいる地場産業界にあって、活路を見出そうという懸命な努力に対し、「努力賞」を授与することとなりました。

A評価及びB評価を受けた企業に対して下記のとおり評価証を交付しますとともに、「努力賞」の授与を行います。

今後は、事業化に向けた課題等について、モノづくりセンターのコーディネーター等が継続的なアドバイスやフォローアップを行い、支援していきます。

記

1 評価証交付式・懇談会の開催

- 場 所 財団法人岐阜県産業経済振興センター内
(岐阜市藪田南5丁目14番53号 ふれあい福寿会館10階)
- 期 日 平成24年1月20日(金) 10:00~11:30
- 内 容 ① 評価証交付式 (10:00~10:20)
② 懇談会(各企業からの事業説明等) (10:30~11:30)

■『事業可能性評価』とは?

複数の専門家からなる事業可能性等評価委員会が事業の有望性、技術の先端性・発展性等を総合的に分析し、その実現可能性をA、B、Cの三段階で評価します。評価を受けた企業には、継続的なアドバイスやフォローアップ等、企業の成長段階に応じた必要な支援を行います。

■A評価(事業可能性大)企業への支援策

A評価企業は次のような支援を受けることができます。

- 岐阜県信用保証協会による特別保証(※保証には別途、同協会による審査が必要となります。)
- 当センターの実施するビジネスプラン発表会への優先的出展
- 中小企業基盤整備機構主催「中小企業総合展」等への出展推薦

(4) 金融機関、マスコミへの積極的紹介

(5) その他、モノづくりセンターによる積極的な事業支援

2 A評価の企業及び評価事業名

- (1) 企業名 株式会社ユースフルパースン（大垣市）
事業名 LED照明制御システムの開発
事業等の特色 当社は、昨年度、修理対応ができるエコロジーな「LED蛍光灯 GOOD POWER」で、A評価を受けたが、今年度は、その蛍光灯のエコロジー化を進展させ、コンピューターの簡単な操作で、点灯、消灯、調光を制御できるシステムの開発に対してである。
- (2) 企業名 株式会社エフ・ピー・エス（大垣市）
事業名 駅ホーム用スピーカーBM, SHシリーズの開発
事業等の特色 平面スピーカーは、当社が独自に開発された製品で、従来のスピーカーと違い、円弧状に音を出すのではなく、平面的（直線的）に出すもので、音の減衰が少なく、クリアな音声が出せ、狭指向性などに特色がある。「聞こえて欲しい人にははっきりと聞こえ、聞こえる必要のない人にはほとんど聞こえないというスピーカーである。
- (3) 企業名 クマクラ工業株式会社（可児郡御嵩町）
事業名 ミストを水滴化して回収する「ミスト・ハンター」の開発
事業等の特色 既存のミスト集塵機は、フィルターにミストを付着させて除去する濾過方式であり、時間経過とともに目詰まりが発生し、フィルターを交換するなどのメンテ作業を頻繁に行う必要があり、フィルター交換のための経費もかさむ。これに対し、今回当社が開発した「ミスト・ハンター」は、フィルターの代わりに「網」を採用し、ファンで吸引、回転させたミストをこの「網」に打ち付け、水滴化して「滴」として回収するものである。
- (4) 企業名 トビラシステムズ株式会社（大垣市）
事業名 迷惑電話自動拒否システムの「トビラフォン」の開発
事業等の特色 今回開発された「トビラフォン」は、かかって来た電話番号を自社サーバーに転送するシステムと、この番号が迷惑電話かどうかを判定するシステムと、迷惑電話の場合は、呼び鈴を鳴らさず回線を自動的に遮断するシステムから構成されているシステムである。
- (5) 企業名 株式会社 NFS（本巣郡北方町）
事業名 アイスプレート工法の開発と実用化
事業等の特色 今回開発された「アイスプレート工法」は、ペルティエ素子効果（吸熱、発熱の特徴）を利用したもので、ペルティエ吸熱面を金属プレートに設置し、プレートを冷やすことで製氷する。従来の冷凍機を使用する工法に比べ、騒音はなくなり、省エネ化、自動制御化などの特性を持った工法で、スケート場の「アイスリンク」や他の冷凍用途への実用化を可能にしたものである。
- (6) 企業名 ナビ・コミュニティ株式会社（岐阜市）
事業名 太陽光エコナビシステムの開発
事業等の特色 「太陽光エコナビシステム」は、太陽光発電による発電量及び住宅全体の電力消費量を、スマートフォンなどのモバイル端末を利用して、いつでも、どこにいても、リアルタイムにモニタリングできるシステムである。

- (7) 企業名 株式会社ユタカ電子製作所（羽島市）
事業名 飲酒運転防止システムの開発
事業等の特色 今回の「飲酒運転防止システム」は、当社の有する制御技術、センサー技術、組み込みマイコン技術を活用し、低価格、高性能のアルコールセンサー（薄膜技術）を開発し、運転免許証認証、個体認証ソフトをネット経由で総合的に組み合わせたシステムである。
- (8) 企業名 株式会社 ダイニチ（可児市）
事業名 折りたたみ式「マイ箸」シリーズの製造
事業等の特色 今回の商品は、当社の有する、極小、孔加工の技術力を箸のつなぎ部分に活用し、木地模様のある箸中心部分を切断し、箸頭頂部から中心に向かって穴を開け、金具（マグネット）を入れて繋ぎ合わせたものである。
- (9) 企業名 株式会社 エフ・アイ・ティ（各務原市）
事業名 スマートフォン制御倒立2輪自走ロボットの開発
事業等の特色 今回開発された「倒立2輪自走ロボット」は、スマートフォン制御により、オフィス・住居内を自在に走行し、音楽配信、軽量物運搬、留守番、警備、各種書類の転送と、多彩な機能を発揮する「在宅ロボット」である。

3 B評価の企業及び評価事業名

- (1) 企業名 有限会社 東宏（多治見市）
事業名 着脱可能なタイルの開発
事業等の特色 タイルは壁面に固定するものという従来の常識を覆し、タイル生地製造業で培った、当社の窯業応用、加工技術を活かし、「着脱自在のタイル」を開発したもので、磁器タイルとネオジム磁石とのコラボレート、また、磁器とLED照明とのコラボレート、さらには、他の県内地場産業（和紙、木工）とのコラボレートによるものである。
- (2) 企業名 (有)ヤマウチ工業所（山県市）
事業名 「ゆみえーる」（温度表示付き導水器具）の製造
事業等の特色 今回開発した「ゆみえーる」は、シャワーヘッドや蛇口の導水管の一部に水温を感知する感温材ユニットを組込む構造で、温度変化が目で見えて分かる製品である。